

事業所名

Nursing Home MARIMO

支援プログラム（居宅訪問型児童発達支援）

作成日

2025年

2月

1日

法人（事業所）理念	一人ひとりの心に寄り添い、その方が持つ力を信じ、その力を最大限に引き出すオーダーメイドのケアを実現していく									
支援方針	理学療法士・作業療法士が基本動作の習得を支援し、他者と関わる経験や児の置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導を行う									
営業時間	9時	0分	から	16時	0分	まで	送迎実施の有無	あり	なし	
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 健康状態の把握 ご家族から日頃の様子を聞き取り、情報共有やアドバイスをする 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 理学療法士・作業療法士がその子の障害特性や発達段階に合わせ、基本動作獲得の練習や緊張を和らげるリハビリをおこなう。 遊びや活動を通して様々な感覚に刺激を与え、感覚を養う。 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 提案を工夫することで興味関心の幅を広げ、好きな感覚、苦手な感覚が少しずつ受容できるように支援していく。 								
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 遊びや活動を通して多くの言葉に触れ、言葉と事物が一致できるように関わっていく。 言語だけでなく表情や仕草から児の気持ちをしっかりと汲み取り、支援者がそれを表現したりして他児者とコミュニケーションが図れるように支援する。 								
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 遊びや活動を通して他者との関わりの経験を積む。 								
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> 家族からの相談や悩みに対する助言 ペアレントトレーニング ご家族のレスパイト 				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 関係機関への情報共有 			
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関との情報共有 				職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 事業所内研修（虐待防止、身体拘束適正化、感染症対策） オンデマンドによる基礎学習 			
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> 季節に合わせた行事 									